

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名	Happyテラス 長府教室		R.8年 2月 20日				利用児童数		R7年11月30日 20名		回収数 18	
	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応						
環境・ 体制 整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	15	2	1	移動をして伺ったことがないため。	活動によって、机の配置の変更や視覚的に区切りを入れることで、活動にメリハリをつけています。また、個別支援を行う個室も完備しています。					
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	15		3	・送迎が2人体制だといえます。 ・先生同士の情報共有が出来ていない時や見ていなかったと聞くことが多い。	R7年11月時点で常勤職員が児童指導員2名、保育士3名、充て人員1名に充てて非常勤職員1名で対応しています。安全に配慮した職員立ち位置の指差しを常に言い、お子さまや保護者の方に安心して利用していただける事業所を目指して参ります。					
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	16	1	1		事業所内はバリアフリーになっており、事業所は施設二階に位置していますがエレベーターを使用することも可能です。					
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	17		1		掃除チェックリストの活用をし、常に清潔な生活空間を保てるように心掛けます。また、活動内容や人数に合わせた環境設定を行っています。					
適切 な 支 援 の 提 供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	18			・まだ通い始めたばかりだが、子どものことを理解して関わって下さり嬉しいです。 ・大変な子ですが、理解していただきいつも温かく支援していただけています。	今後も職員に対して研修等を通じて専門的な知識を得る機会を提供するとともに、一人ひとりの子どもに対して多様なアプローチができるように職員一同努めてまいります。					
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	17		1		支援プログラムの公表を保護者の方に広く周知するとともに、今後もプログラムに沿った支援の提供を行います。					
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	18			・本人に合ったプログラムで対応して下さっていると思います。	保護者の方、関係機関との連携を密にとりながら子どもへの理解をこれまで以上に深め、計画に反映していきます。					
	8	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	18				計画作成にあたって、日頃から職員間で子どもの支援について情報共有をしています。子どもやご家族に合わせてスモールステップで目標達成に近づくように支援内容を設定しています。					
	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	18				職員一人ひとりが計画を熟知し、支援にあたることができるように質の向上に努めてまいります。					
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	18				Happyテラスの年間カリキュラムに沿って、集団活動を行っています。また、年齢や個々の課題に応じた小集団の支援も実施し、様々な活動・体験ができるように支援しています。					
	11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	8	3	1	5	今年度の夏祭りやハロウィンの行事では、地域のお子様を招待しました。来年度はより開かれた行事となるよう企画を工夫してまいります。					
保 護 者 へ の 説 明 等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	18			・放課後デイサービスを利用するのが初めてだったので、丁寧に説明していただき助かりました。	契約時には、丁寧な説明を心掛けています。また、事業所玄関に掲示していつでも閲覧できるようにしています。					
	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	18				計画作成時には、保護者の方に面談の依頼をして、計画の説明をするお時間をいただいています。					
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	13	3	2		ご家族にご気軽に参加していただけるババママカフェの開催を1度ご案内いたしました。開催直前のご案内となってしまいました。来年度は、多くの方に参加していただけるよう企画をしてみたいと思います。					
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていますか。	17	1			・お迎えに行ったときに、いつも様子を詳しく伝えて下さるので安心です。 ・送迎や面談、電話ですぐに伝えてくださり感謝しております。	送迎時の伝達や面談を通じて、お子さまの発達について保護者の方と意見を相互に交わし、共通理解の上で支援に取り組んでいけるよう今後も努力いたします。				
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	16	1	1		・しっかりと面談していただけて、ありがたく思っております。	計画更新時には、必ず面談の希望日程のご案内をしております。計画更新時だけでなく日頃から面談を積極的にを行い、より良い支援の充実に努めてまいります。				
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	17	1			・保護者、子どもの気持ちに寄り添って頂いてありがとうございます。	困りごとや、課題の共有をし、お子さまの成長を共に喜び合える関係性作りに努めてまいります。				
18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	10	3	2	3	・保護者参加のイベントがあるため、そちらに参加できれば保護者同士の交流が可能だと思う	夏祭りやハロウィンのイベントを通じて、ご家族や兄弟の方にも参加していただける機会を企画いたしました。来年度は、ご家族が参加していただけるイベントを早めに周知し、より広く参加していただけるように工夫して参ります。					

	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	16	1	1		全ての方に契約時にご説明をさせていただいております。また、事業所玄関にも相談先の掲示をしています。また、申し入れがあった際には、迅速かつ丁寧な対応を心がけております。
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	18				送迎時には、その日のお子さまの様子を詳しく伝達するよう心がけています。また、必要に応じて電話連絡を行う等の配慮をしています。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	16	1	1		ホームページのホームページにて自己評価の結果を公表いたします。また、事業所玄関にて閲覧していただけるようにご用意しております。公表結果のご案内については、昨年夏季刊文庫にて保護者の皆様へお知らせさせていただきます。定期的な活動報告についても紙版を中心に発信して参ります。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	17		1		個人情報の管理は鍵付き書庫で行っており、個人の計画や記録はシステム上事業所からの持ち出しができない仕組みになっています。今後も様々な角度から個人情報の取り扱いには細心の注意を払って参ります。
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	17		1		マニュアル作成と訓練の実施について、契約時に説明をしたうえで、実施後に紙面で保護者の方へ向け配布し報告させていただいております。今後、メールなど他ツールの活用も検討いたします。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	16	1	1		当事業所は、高潮避難区域にあります。5月に高潮の避難訓練を実施し、保護者の方へ文書で周知を行いました。今後も非常災害の発生に十分な備えができるよう努めてまいります。
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	17		1		安全計画の作成と周知を行った上で、年間計画にて避難訓練や熱中症対策研修、送迎研修を行っています。また、ヒヤリハットに対する対策等、安全面の意識を高める会議を事業所内で行っています。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	18				事故の発生を未然に防ぐ為にヒヤリハットの共有をしています。万が一事故が発生した場合には、状況を把握したうえで速やかに電話連絡を行い、保護者の方へ報告ができる体制をとっています。
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	18				・先生方の配慮もあり、初回から安心して行けてると思います。 ・安心して通所しています。先生の方が大好きです。 ・あったことなどを嬉しそうに伝えてくれます。
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	18				・毎回来しそらに帰ってきて、次も楽しみにしています。 ・とても楽しんでいます。笑顔で通所しております。 ・一度も嫌がったことがないです。 ・今日はハッピー字ラシに行くの？と嬉しそうに聞いてきます。 ・所外活動として色々な場所に連れて行って遊ばせてくれるので大変助かります。
	29	事業所の支援に満足していますか。	18				・大変満足しています。いつもありがとうございます。 ・送迎時にはいつも子どもの様子を伝えてくれて嬉しく思います。 ・いつも兄弟そろってご迷惑をおかけしています ・いつもありがとうございます